

9月5日月曜日

日直 ともにん

「災害時に役立つ介護研修〈応用編〉」をおえて

～もしも災害が発生した時、あなたが介護の現場で日頃備えている事、
心がけている事は何か～

スタッフ間での声かけ、思いやり
(コミュニケーション)です。

利用者の安否確認。今年は介護連絡ノートの
個人情報の記載をきちんとして周知する。

各フロアで対応を確認し、管理者の指示を待
つ。普段から情報をしっかり確認しておく。

いつでも平常心。
自分の備蓄は自分でする。

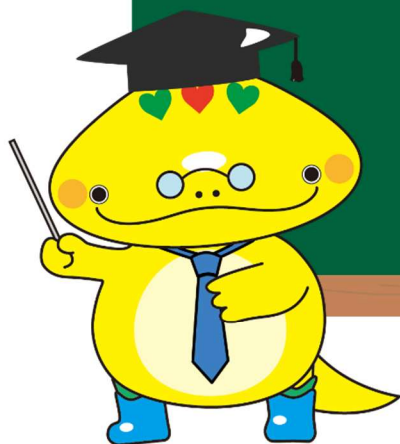
介護度においての対応
が大切と思っている。

災害訓練。食料備蓄等を
定期的に行っています。

いつもとかわらない
介助。

天気予報を毎日気にしている。
防災管理者になるので日頃から
施設の状態を確認している。

情報収集。役所とのつながり。
自分達の施設のことを知って
もらうこと(なじみの関係づくり)



9月5日 月曜日

日直 ともにん

「災害時に役立つ介護研修〈応用編〉」をおえて

～もしも災害が発生した時、あなたが介護の現場で日頃備えている事、
心がけている事は何ですか～

危険場所、ハザードマップ確認
危険予測

いつも冷静に判断する

命を守る

安全第一で、まず自らを守り、その上でご利用者の事も守る。

管理職なので職員が迷うような指示をしてはならないと思っています。正しい判断を即決して発信するには、入念な備えが必要です。抜かりがないよう日ごろからリスク意識を高く持っています。

もしもに備えて、早めの避難を心掛ける。

常に笑顔を絶やさない。

近くの高齢者と避難する

情報の伝達(利用者に対しても)



9月5日月曜日 日直 ともにん

「災害時に役立つ介護研修〈応用編〉」をおえて

～もしも災害が発生した時、あなたが介護の現場で日頃備えている事、
心がけている事は何か～

ご利用者に対しての安全第一。ご利用者に対しての精神面のケア。適切な行動ができるように日々シュミレーションをし職員に対しての指示ができるよう考えています。

自分、家族、スタッフの身の安全を1番に考えて行動する事です。

入居者の命を守る事です。

判断力

焦った顔をしない

慌てず落ち着いて冷静に

命を守る対策が平時よりとられているか、
備蓄品は必要な分あるか？平時の対策につきる。

安全第一、慌てず冷静に行動すること

利用者さんの安全の確保と、自分自身の
気持ちの落ち着きを心掛けたいです。



9月5日 月曜日
日直 ともにん

「災害時に役立つ介護研修〈応用編〉」をおえて

～もしも災害が発生した時、あなたが介護の現場で日頃備えている事、
心がけている事は何ですか～

最近避難訓練が行っていなかったので、
来年ぐらいに計画を立てて、行いたいと
思います

日ごろから様々な場面を想定して意識し
ておくこと。

災害時のマニュアルを確認している。

早めの判断、早めの対応

夜間想定で防災訓練を実施し、防災訓練前
には全職員参加の防災教育として研修を実施
しています。

早めに判断、行動

生きてれば良いで終わらせない
様にしたい。

災害に対しての基本知識と、いざ災害がおき
た場合のリーダーシップ、現場の統率と意思
の統一（チームワーク）

